

# 阪本かつみ

さいたま市議会議員

# 2015年9月 定例議会レポート

～市民に開かれた議会を目指して！～



## 阪本 かつみ

《議会での役職》

保健福祉常任委員会 委員

企業会計予算決算特別委員会 副委員長

政治倫理特別委員会 副委員長

見沼たんぼ将来ビジョン特別委員会 委員

## 平成 26 年度決算議案を認定しました

我が会派では決算審査を行うにあたり、「市政の見える化」「査定のあり方」「行政改革」について重点を置き、税金の使途について厳しく緊張感を持って審査に臨みました。

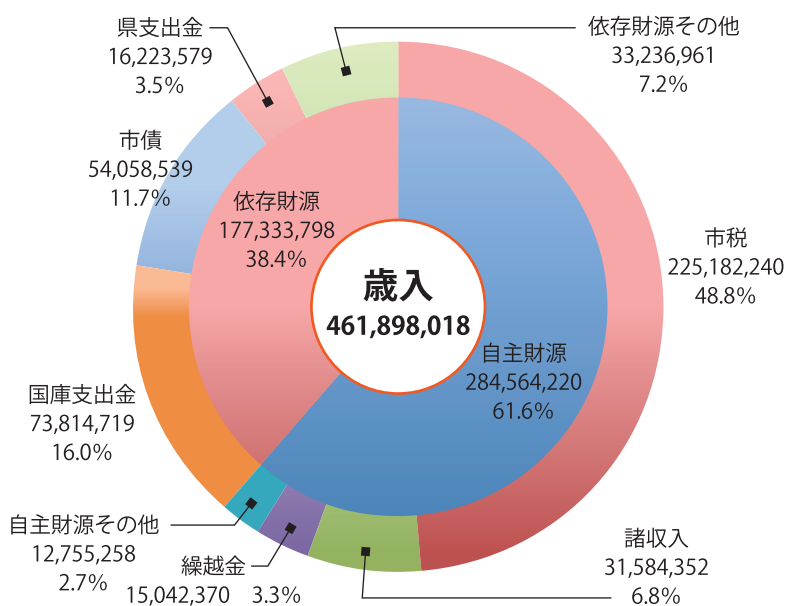
## 平成 26 年度決算概況

歳入の根幹をなす市税が増収となるも、社会保障関連経費等が増加する中、本市の強みと他都市にない優位性を活かした取り組みを行うとともに、徹底した行財政改革を実施。

### 【一般会計】

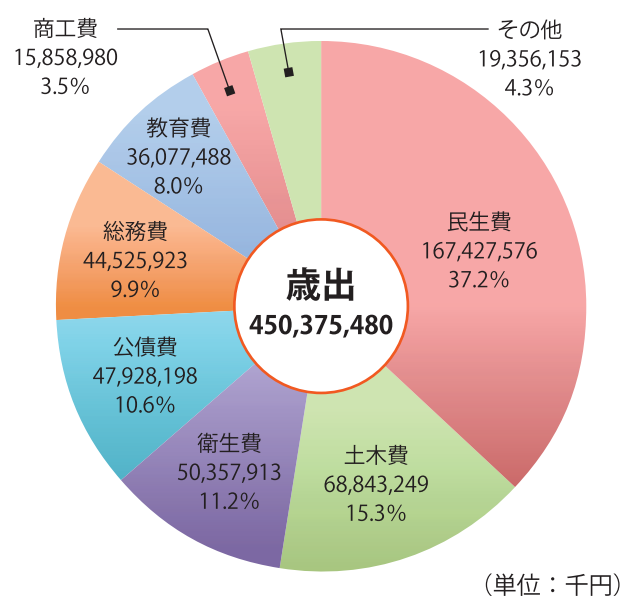
#### 歳入決算額

4618 億 9 千 8 百万円（前年比 3.3% 増）



#### 歳出決算額

4503 億 7 千 5 百万円（前年比 4.3% 増）



阪本かつみオフィシャルブログのQRコードです。  
お手持ちの携帯電話等でQRコードを読み取ってご覧ください。

阪本かつみ オフィシャルウェブサイト

<http://sakamoto-katsumi.net/>

## 平成 28 年度予算に政策要望

民主改革さいたま市議団は、45 項目にわたる予算編成及び施策提案をとりまとめ、清水市長に提出いたしました。

清水市政 2 期目の折り返し点を過ぎた中、市民福祉のさらなる向上を目指して、平成 28 年度予算編成及び今後の施策展開に十分反映していただくことを強く要望するものです。



## 企業会計の健全財政を強く求める

病院事業、水道事業、下水道事業の 3 企業会計はともに独立採算性による事業の経営健全化が求められています。

本市では、中期的視野に立って適切な事業運営を行うため、財政の見通しに基づき経営計画を定めております。

そこで、財政の健全化に向けた取り組み状況について市執行部の見解を伺うとともに、次年度の予算編成にあたり委員会としての提言をとりまとめ、提出いたしました。

また、病院事業会計につきましては、市立病院建て替えに伴い、周辺道路の交通渋滞緩和策を求める付帯決議を付することとしました。



## さいたま市立病院を建替えます

市唯一の公立病院として、市が地域全体で抱えている諸課題に対応することで、今後続く超高齢社会にあっても、市民が可能な限り地域で必要な医療を受けることができる「地域完結型医療の要」としての役割を果たすことを目指します。



### ●新病院の概要

建設場所：現病院所在地 敷地面積：47,875m<sup>2</sup>  
延面積：53,000m<sup>2</sup> 階数：地上 9 階

### ●新病院の充実強化を予定している主な医療機能

- ①緊急医療の充実 ②急性期医療の強化
- ③地域がん診療連携拠点病院としてのがん医療の強化
- ④周産期医療の強化 ⑤感染症への対応強化 ⑥その他医療機能の強化

### ●整備スケジュール

平成 27 年度 実施設計 平成 28 年度 着工 平成 30 年 完成

## 市民活動サポートセンター直営化議案に反対

自民党市議団より提出された「市民活動サポートセンターの運営を指定管理者から市の直営に変更する条例改正案」は、自民党・公明党などの賛成多数で可決しました。私たち会派は反対をいたしました。

登録団体の問題が提起されていましたが、現行制度でも指定管理者の取り消しができ、条例改正の必要はありません。また、公の機関が表現の自由やこれまで培ってきた官民共協働の流れの制限につながる懸念があります。

市民活動の流れを育てていく姿勢が求められているのにとっても残念です。今後も議論を続けてまいります。

